

2025 年（令和 7 年）5 月 8 日

ジョセフ・ナイ特別功労名誉教授を悼む

一般社団法人 関西経済同友会

代表幹事 宮部 義幸

代表幹事 永井 靖二

- ジョセフ・ナイ ハーバード大学特別功労名誉教授ご逝去の報に接し、心からお悔やみ申し上げます。
- ハーバード大学ケネディスクールとボストン日本協会、そして当会が、1993 年から共催しているボストン・シンポジウムに、ナイ教授は、ほぼ毎回ご参加いただいていた。昨年 12 月 6 日に開催した第 32 回ボストン・シンポジウムにもご出席いただき、大変示唆に富むご意見を伺ったばかりであり、突然の訃報に大変に驚き、深い悲しみを感している。
- ナイ教授は、軍事力や経済力ではなく、文化の魅力、価値観などを通じ、他国からの理解や支持を得て、外交政策を推進していく力「ソフトパワー」を提唱された。2012 年に開催したシンポジウムでは、次の言葉が残っている。“軍事力に加えて経済力とソフトパワーを活用することで、安全保障を補強する安定というグローバルな公共善に、日本は貢献することが出来る¹”。関西のソフトパワーをもっと発揮せよという、教授からのエールであり、大いなる宿題として受けとめたい。
- ご存命中に賜ったご厚情に心から感謝するとともに、今はただ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

以 上

¹ 一般社団法人 関西経済同友会『第 20 回ボストン・シンポジウム記念提言冊子 今後 20 年の日本のあるべき姿(20th Annual U.S.-Japan Symposium Commemorative Project ~Challenges and Opportunities for Japan Over the Next Two Decades~)』p145(2013 年 4 月)